

「こまきプレミアム商品券」購入者アンケート（経済効果）の結果について

1. 実施概要

- (1) 実施目的 : こまきプレミアム商品券の経済効果を調査するため
- (2) 対象者 : 小牧市在住者で平成25年度1回目販売（平成25年6月12日から10月31日までの利用期間）のこまきプレミアム商品券を購入された方の内、年齢が18歳以上の世帯代表者（申込時における代表者）で同一住所の方を省いて無作為に抽出した3,000人を対象に実施した。
- (3) 実施期間 : 平成25年12月4日発送 平成25年12月18日までに投函を依頼（平成26年1月6日到着分まで反映）
- (4) 回答数 : 回収数 1,810 有効回答数 1,809 有効回答率 60.3%

2. 実施結果

問1 あなたは、プレミアム商品券を個人として利用しましたか、世帯として利用しましたか？

個人として利用	363	20.1%
世帯として利用	1,428	78.9%
無回答	18	1.0%
合計	1,809	100%

◇78.9%の方が世帯として利用と回答をしています。多くの方が世帯で利用するためにプレミアム商品券を購入していることが分かります。

問2 あなた又はあなたの世帯はプレミアム商品券を何セット購入しましたか。セット数をご記入してください。

個人平均	3.23 セット
世帯平均	7.54 セット

◇購入セット数（1セット1万円）を記入してもらいましたが、多くの回答者が1セットを5万円として記入されたと思われるため、販売時に小牧商工会議所が集計している1人あたりの平均購入セット数に比べ購入セット数が少なめになっています。

問3 あなた又はあなたの世帯は、プレミアム商品券を利用してどのようなものを購入しましたか。次表に合計が100%になるように利用した割合を記入して下さい。

(単位%)

	番号	種類	割合		番号	種類	割合	
商品の購入	1	食料品	37.80	サービスの利用	14	飲食	12.62	
	2	衣類(普段着等)	6.10		15	旅行	2.95	
	3	衣類(普段着以外(学生服・スーツ等))	1.83		16	医療・健康	0.73	
	4	靴・履物	0.93		17	教養・技能	0.17	
	5	服飾雑貨・時計・アクセサリ	0.86		18	美容・理容	7.93	
	6	化粧品	2.82		19	趣味・娯楽	1.48	
	7	医薬品・医療品(眼鏡含む)	4.16		20	その他サービス	1.43	
	8	本・雑貨・CD	2.25	サービス合計		27.31		
	9	家電製品	3.76					
	10	家具・インテリア	0.66					
	11	自動車関連	4.59					
	12	住宅関連	2.23					
	13	その他商品の購入	4.70					
商品合計			72.69					

◇利用割合としては1位食料品37.80%、2位飲食12.62%、3位美容・理容7.93%となりました。食料品37.80%や衣類(普段着等)6.10%、化粧品2.82%、靴・履物0.93%など、一般的に生活必需品と言われるものに利用された割合は47.65%と約半数であり、商品券が生活必需品以外の商品やサービスにおいても多く利用されたことがわかります。

問4 プレミアム商品券の利用によってあなた又はあなたの世帯の消費行動はどのような変化がありましたか。

(1) プレミアム商品券の利用によって従来は市外で商品購入やサービスの利用をしていたものを市内で商品購入やサービスの利用をしたということがありますか。

ある	1,110	61.4%
ない	681	37.6%
無回答	18	1.0%
合計	1,809	100%

◇61.4%の方が市内で従来は市外で行っていた商品購入やサービスの利用を市内で行ったと回答しており、消費の市外流出防止に効果があったことが伺えます。

(2) プレミアム商品券を利用することで地域の商店を利用する機会が増えましたか。

増えた	1,209	66.8%
変わらなかった	585	32.4%
無回答	15	0.8%
合計	1,809	100%

◇66. 8%の方が地域の商店を利用する機会が増えたと回答しており、市内の中小規模店舗の活性化に効果があったことが伺えます。

(3) プレミアム商品券を利用することで商品の購入やサービスを利用する機会が増えましたか。

増えた	1,104	61.0%
変わらなかった	691	38.2%
無回答	14	0.8%
合計	1,809	100%

◇61. 0%の方が商品券を利用することで、商品の購入やサービスを利用する機会が増えたと回答しており、市内の消費喚起に効果があったことが伺えます。

(4) プレミアム商品券を利用することで高額な商品の購入やサービスの利用を行いましたか。

はい	467	25.8%
いいえ	1,329	73.5%
無回答	13	0.7%
合計	1,809	100%

◇25. 8%の方が高額な商品購入やサービス利用を行ったと回答をしており、少なからず通常の消費活動以上の消費行動がとられる機会になったことが伺われます。

(5) プレミアム商品券を利用することでプレミアム商品券の金額を含め従来より全体の支出額は増えましたか。(プレミアム商品券+現金の支出額が増えたかどうか)

増えた	956	52.9%
変わらなかった	836	46.2%
無回答	17	0.9%
合計	1,809	100%

◇52. 9%の方が商品券を利用することで、商品券の金額も含め全体の支出額が増加したと回答しています。プレミアム商品券が呼び水となり市内消費の拡大に効果があったことが伺われます。

(6) プレミアム商品券が利用できることで市内の今までに利用したことがない店舗を利用したことがありますか。

ある	1,059	58.5%
ない	736	40.7%
無回答	14	0.8%
合計	1,809	100%

◇58. 5%の方があると回答しており、中小規模店舗を含め新規顧客の獲得に効果的なツールであることが伺われます。

(7) これからもプレミアム商品券を利用したいと思いますか。

はい	1,733	95.8%
いいえ	61	3.4%
無回答	15	0.8%
合計	1,809	100%

◇95. 8%の方が利用したいと回答しており、利用者の満足度はかなり高いことが伺われます。

問5 あなた又はあなたの世帯で商品券があることにより、購入した商品や利用したサービスがあれば具体的に記入をして下さい。

(特に多かった意見)

- ・ 飲食関係 390件 (外食の回数が増えた。ワンランク上の飲食店で食事をした。等)
- ・ 衣類関係 83件 (洋服の購入が増えた。スーツや学生服を購入した。等)
- ・ 電化製品を購入した。 134件
- ・ 国内・国外旅行に行った。 65件
- ・ 住宅関係 47件 (家のリフォーム、畳・障子・襖等の張替え)
- ・ 食料品関係 43件 (買い物に行く回数が増えた。上質な商品を購入した。等)
- ・ 美容院関係 38件 (美容院に行く回数が増えた。通常は行わないサービスを利用した。等)
- ・ 自動車関係 30件 (タイヤを購入した。自動車を購入した。等)

◇飲食関係の回答が多くあり、特に外食の回数が増えたという回答が多く聞かれました。商品券が利用できることで親族の集まりや、帰宅等が遅くなったときに商品券を利用して飲食をする機会が増えたというような意見が多く聞かれました。また、商品券が利用できることでワンランク上の店舗を利用したり、新たな店舗を開拓するきっかけにもなっているようです。その他に衣類や電化製品の購入、旅行、家のリフォーム等に利用したという意見も多く聞かれ利用目的を持って計画的に商品券を購入している人も多く見られることがわかります。

問6 あなたの性別をご記入下さい。

男	446	24.7%
女	1,339	74.0%
無回答	24	1.3%
合計	1,809	100%

◇この調査は実際にプレミアム商品券を利用していただいた方に回答をお願いしていることから、女性（74%）の方に多く利用していただいていることがわかります。

問7 あなたの年齢をご記入ください。（平成25年12月1日現在）

	男性	女性	合計	割合
19歳以下	0	0	0	0%
20歳代	6	12	18	1.0%
30歳代	30	183	213	11.8%
40歳代	69	282	351	19.4%
50歳代	52	272	324	17.9%
60歳代	153	388	541	29.9%
70歳代	113	174	287	15.9%
80歳以上	23	28	51	2.8%
無回答	—	—	24	1.3%
合計	446	1,339	1,809	100%

◇60歳代の利用が29.9%と多くの割合を占めています。続いて40歳代19.4%、50歳代17.9%となっております。全体として60歳代以上が48.6%を占めており高齢者世代にプレミアム商品券を利用される方が多いことがわかります。

問8 あなたの性別とお住まいはどちらですか。

	男性	女性	合計	割合	発送数	回答率
小牧地区	190	611	801	44.3%	1,364	58.7
味岡地区	107	266	373	20.6%	676	55.2
北里地区	52	157	209	11.5%	326	64.1
篠岡地区	95	301	396	21.9%	634	62.5
無回答	—	—	30	1.7%	—	—
合計	444	1,335	1,809	100%	3,000	60.3

3. 総括

本市では、平成23年度の第1回販売からこれまで発行額5億5千万円のプレミアム商品券を計5回にわたり販売し、その7割以上が中小規模店舗で利用されるとともに、商品券事業者の加盟店アンケートでは、2/3以上の加盟店で売上げや来客などの効果があったと回答されており、この事業の目的の一つである地域経済の活性化について、一定の効果があったものと考えております。しかし、これまでプレミアム商品券を販売することにより、商品券を購入した方々が、商品券を何に利用し、その消費行動にどのような変化があったかなどの経済効果の側面については調査していないことから、平成25年第1回販売の購入者に対しアンケートを実施いたしました。

今回、経済効果アンケートのご協力を3,000人の方に依頼したところ、60%を超える方からアンケートを回収することが出来ました。この高い回収率からプレミアム商品券を購入された方のこの事業に対する関心の高さを感じることが出来ます。

先に記載させていただいたとおり、今回実施いたしましたアンケート結果から、こまきプレミアム商品券が、生活必需品以外にも多く利用されるとともに、その効果として、消費の市外流出防止、中小規模店舗の活性化、消費の喚起、消費の拡大、中小規模店舗の新規顧客獲得など多くの経済効果が見込めると考えられることが分かりました。また、購入された方の95.8%が、これからもプレミアム商品券を利用したいと回答をしていることから、商品券の利用について多くの方が満足をされていることが分かります。

次に、実際にプレミアム商品券を利用している年代については、高齢者と言われる60歳以上の方が48.6%と多くを占めていることが分かりました。これは、商品券の7割が中小規模店舗で利用されていることから、高齢者の方々が地域の中小規模店舗を利用されていることが伺えます。このことから、プレミアム商品券事業を継続することにより、地域の中小規模店舗が活性化し営業を続けていただくことが、買い物弱者と言われる高齢者の方々の生活環境を維持するための一助になると考えられます。

これらのことから、今後も小牧商工会議所と協力をし、プレミアム商品券をより多くの市民の方に利用していただくよう販売方法等の工夫を凝らし、また、多くの商店に商品券事業に加盟していただき、より良い事業になるよう努めていく必要があると考えております。